

株主のみなさまへ

第 33 期中間事業報告書

自 平成 17 年 1 月 1 日
至 平成 17 年 6 月 30 日

Lithmatic
東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.co.jp/>



**DTP&
crossmedia
support**

We support DTP&crossmedia totally
and supply various and delicate service
in spite of analog or digital media.



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



植物性大豆油インキを使用しています。

本冊子は、地球にやさしい再生紙および植物性大豆油インキを使用しています。

0509_1070_Y

Lithmatic
東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.co.jp/>

ごあいさつ	1
業績報告	2 ~ 9
(1) 事業の内容	2
(2) 売上高構成	2
(3) 業績等の推移(連結)	3
(4) 業績等の推移(単体)	3
(5) 中間連結貸借対照表	4
(6) 中間連結損益計算書	5
(7) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6 ~ 7
(8) 中間単体貸借対照表	8
(9) 中間単体損益計算書	9
会社概要	10 ~ 11
主要な店舗一覧	12
個人情報保護及び環境問題への取り組み	13



We support DTP&crossmedia totally and supply various and delicate service in spite of analog or digital media.

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

ここに、当社第33期(平成17年1月1日から平成17年12月31日)中間期の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、設備投資や輸出の堅調な増加を背景に企業収益が改善するなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、中東情勢や中国経済の高度成長による原油・鉄鋼等の原材価格の高騰、情報化関連製品の在庫調整、個人消費の伸び悩みなど、総じて不透明感のある状況となっております。

このような経営環境の中、印刷関連業界におきましても、景気回復の傾向を反映し、需要や設備投資は増加しましたが、依然として受注価格は持ち直すことなく、全体としては、前連結会計年度に引き続き厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと、印刷関連設備への投資、製品の高品質化、制作技術の高度化、営業組織の拡大・強化、お客様の視点に立った企画の強化並びに間接コストの削減を一層図りました。

また、一方で「プライバシーマーク」並びに「ISO14001」の認証取得を機に、情報セキュリティの強化、製造施設や製品の環境規制・排出規制に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間におきましては、売上高は60億96百万円(前年同期比107.7%)、経常利益は7億9百万円(前年同期比114.9%)となりました。なお、中間純利益は前中間連結会計期間において発生した「固定資産売却損」及び「固定資産評価損」が当中間連結会計期間において発生しなかった影響で、4億2百万円(前年同期比2,312.2%)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

印刷関連事業

(サービス事業部門)

印刷業界の低迷もあり、厳しい現況でありましたが、営業組織・事業内容を一層拡大し、サービスの充実を図り、積極的な営業活動を展開した結果、当事業部門の売上高は45億74百万円(前年同期比102.5%)となりました。

(印刷事業部門)

最新設備の導入、営業組織・事業内容の拡大・強化を図り、印刷工場の操業度を一層向上させ、生産力を向上させた結果、当事業部門の売上高は14億75百万円(前年同期比130.6%)となりました。

(不動産賃貸事業)

(不動産賃貸部門)

当社が付帯事業である不動産賃貸事業部門から撤退し、子会社に不動産賃貸事業を集約した結果、不動産賃貸部門の売上高は47百万円(前年同期比72.5%)となりました。

今後の見通しにつきましては、引き続き、回復基調を維持すると思われませんが、輸出の減速や原油価格の高騰が企業収益の圧迫原因になるとの懸念要因もあり、依然として先行きは不透明な状況が続くと思われます。

回復基調を見せているものの、依然として先行き不透明な厳しい経営環境のもと、当社企業グループは、過去に蓄積された優れた技術、ノウハウをベースにした他社と異なる知的資産を用いて、従来業務を確保する一方、印刷業務拡大に伴うニュービジネスの開拓などに積極的に資源を投入し、時代のニーズに合わせた組織を構築するため営業組織を一層、強化し、受注・売上の拡大に努めてまいります。

また、他社と差別化した手法を用いた技術提案を積極的に営業活動に取り入れ、受注目標を達成するように努めるとともに、全社をあげて経営体質の強化と生産効率の向上を図り、納期短縮、経費節減に取り組み経営基盤の強化と収益力の向上を目指してまいります。

通期の連結業績見通しといたしましては、売上高122億円、経常利益12億30百万円、当期純利益6億30百万円を見込んでおります。

今後とも株主のみなさまの一層のご支援とご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成17年9月

代表取締役社長 鈴木 隆一

management reports

management reports

(1) 事業の内容

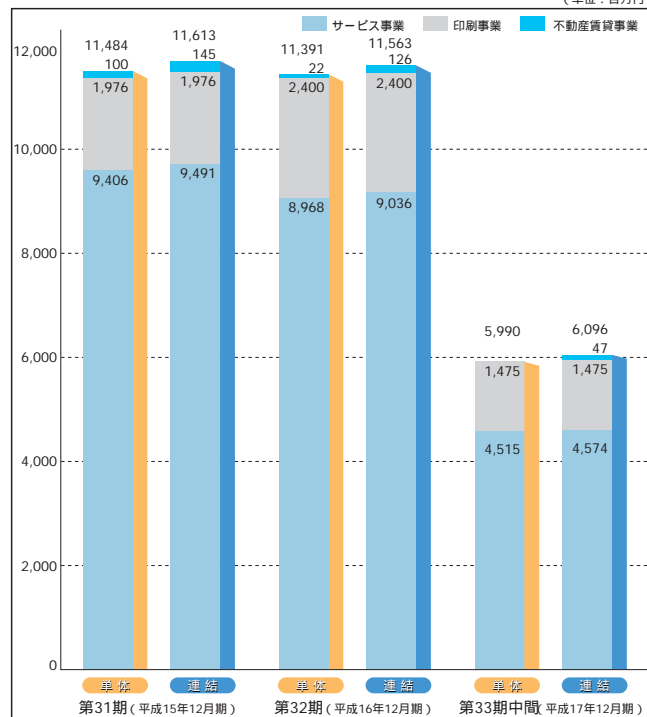
部 門	事 業 内 容
サービス事業	Macintosh及びWindowsを使用したデザインデータを中心とするデジタル加工の受注制作。印画紙、製版フィルム出力サービス。スキャニング&フィルムレコーダー出力サービス。インターネット・データ入稿サービス。カラープリンター出力サービス。 オンデマンド印刷。 各種文字フォントを装備した電算出力機による印画紙、フィルムの出力サービス。印刷用写真製版フィルムのアナログ加工サービス。
印刷事業	オフセット印刷(商業印刷、出版印刷)。
不動産賃貸事業	所有不動産の賃貸借契約による賃料収入。

(3) 業績等の推移(連結)

区 分	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期 (中間)
決算年月	平成13年12月	平成14年12月	平成15年12月	平成16年12月	平成17年12月
売上高		千円 11,241,867	11,613,239	11,563,057	6,096,863
経常利益		千円 1,496,851	1,162,715	1,180,206	709,681
当期(中間)純利益		千円 834,713	104,289	274,244	402,322
純資産		千円 7,814,687	7,709,763	7,790,401	8,085,884
総資産		千円 10,660,509	10,280,545	11,957,174	11,952,196
自己資本比率		% 73.3	75.0	65.2	67.7
1株当たり純資産		円 1,572.37	1,551.26	1,567.49	1,626.94
従業員数		名 731	755	744	758

(2) 売上高構成

(単位:百万円)



(4) 業績等の推移(単体)

区 分	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期 (中間)
決算年月	平成13年12月	平成14年12月	平成15年12月	平成16年12月	平成17年12月
売上高	10,971,819	11,111,052	11,484,597	11,391,478	5,990,195
経常利益	1,496,880	1,215,809	1,096,826	1,051,754	620,043
当期(中間)純利益	768,999	467,797	63,849	299,355	349,776
資本金	1,257,100	1,257,100	1,257,100	1,257,100	1,257,100
発行済株式総数	4,970,000	4,970,000	4,970,000	4,970,000	4,970,000
純資産	7,150,585	7,447,772	7,302,407	7,408,156	7,651,093
総資産	10,946,990	10,275,570	9,392,959	10,794,512	10,314,717
自己資本比率	65.3	72.5	77.7	68.6	74.2
1株当たり純資産	1,438.75	1,498.55	1,469.30	1,490.58	1,539.46
従業員数	657	731	755	744	758

(5) 中間連結貸借対照表

(平成17年6月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
1.現金及び預金	531,245	1.買掛金	248,082
2.受取手形及び売掛金	2,725,489	2.短期借入金	1,560,000
3.たな卸資産	229,778	3.1年以内返済予定長期借入金	237,176
4.繰延税金資産	60,323	4.未払法人税等	262,953
5.その他	184,104	5.賞与引当金	43,000
6.貸倒引当金	97,605	6.その他	528,975
流動資産合計	3,633,337	流動負債合計	2,880,187
固定資産		固定負債	
(1)有形固定資産		1.長期借入金	864,274
1.建物及び構築物	1,459,241	2.役員退職慰労引当金	71,110
2.機械装置及び車両運搬具	1,598,663	3.その他	50,740
3.土地	3,540,142	固定負債合計	986,124
4.その他	211,115	負債合計	3,866,311
有形固定資産合計	6,809,162		
(2)無形固定資産	199,889	(資本の部)	
(3)投資その他の資産		資本金	1,257,100
1.投資有価証券	235,539	資本剰余金	1,315,700
2.敷金・保証金	789,504	利益剰余金	5,505,260
3.繰延税金資産	94,242	その他有価証券評価差額金	7,823
4.その他	248,583		
5.貸倒引当金	58,063	資本合計	8,085,884
投資その他の資産合計	1,309,806	負債・資本合計	11,952,196
固定資産合計	8,318,859		
資産合計	11,952,196		

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(6) 中間連結損益計算書

(自平成17年1月1日
至平成17年6月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	6,096,863
売上原価	4,214,568
売上総利益	1,882,294
販売費及び一般管理費	1,214,112
営業利益	668,182
営業外収益	
1.受取利息及び配当金	2,000
2.その他	56,457
営業外収益合計	58,457
営業外費用	
1.支払利息	11,413
2.その他	5,545
営業外費用合計	16,958
経常利益	709,681
特別利益	22,318
特別損失	54,540
税金等調整前中間純利益	677,459
法人税、住民税及び事業税	246,890
法人税等調整額	28,246
中間純利益	402,322

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(7) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計年度	
	〔 自平成17年 1月 1日 至平成17年 6月30日 〕	
	金 額	
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益		677,459
減 価 償 却 費		277,335
ソフトウェア償却費		15,937
長期前払費用償却費		325
貸倒引当金減少額		52,897
賞与引当金増加額		1,500
退職給付引当金の増加額		7,053
役員退職慰労引当金繰入額		6,160
受取利息及び配当金		2,000
支 払 利 息		11,413
固定資産除却損		4,640
投資有価証券評価損		49,899
売上債権の増加額		41,902
たな卸資産の増加額		26,195
仕入債務の増加額		52,091
破産債権・更生債権等の減少額		33,026
そ の 他		47,269
小 計		966,580
利息及び配当金の受取額		2,000
役員退職慰労金の支払額		5,760
支払利息の支払額		11,555
法人税等の支払額		199,836
営業活動によるキャッシュ・フロー		751,427

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計年度	
	〔 自平成17年 1月 1日 至平成17年 6月30日 〕	
	金 額	
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		319,672
有形固定資産の売却による収入		9,408
無形固定資産の取得による支出		32,089
敷金・保証金の支出		410
敷金・保証金の解約による収入		1,090
出資金の分配による収入		36,410
そ の 他		15,523
投資活動によるキャッシュ・フロー		320,786
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純減少額		600,000
長期借入金による収入		450,000
長期借入金の返済による支出		166,088
ファイナンス・リース債務の返済による支出		8,997
配当金の支払額		99,570
財務活動によるキャッシュ・フロー		424,655
現金及び現金同等物の増加額		5,985
現金及び現金同等物の期首残高		524,799
現金及び現金同等物の中間期末残高		530,785

(8) 中間単体貸借対照表

(平成17年6月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
1.現金及び預金	509,255	1.買掛金	248,082
2.受取手形	734,478	2.短期借入金	1,500,000
3.売掛金	1,835,951	3.1年以内返済予定長期借入金	54,800
4.たな卸資産	146,078	4.未払法人税等	226,009
5.繰延税金資産	55,329	5.賞与引当金	43,000
6.その他	183,199	6.その他	501,653
7.貸倒引当金	91,841	流動負債合計	2,573,545
流動資産合計	3,372,450	固定負債	
固定資産		1.役員退職慰労引当金	71,110
(1)有形固定資産		2.リース資産減損勘定	14,009
1.建物	1,079,346	3.その他	4,960
2.機械装置	1,605,469	固定負債合計	90,079
3.土地	2,247,407	負債合計	2,663,624
4.その他	146,525	(資本の部)	
有形固定資産合計	5,078,749	資本金	1,257,100
(2)無形固定資産	168,740	資本剰余金	1,315,700
(3)投資その他の資産		利益剰余金	
1.敷金・保証金	789,504	1.利益準備金	108,629
2.繰延税金資産	64,176	2.任意積立金	4,560,000
3.その他	899,159	3.中間未処分利益	401,841
4.貸倒引当金	58,063	利益剰余金合計	5,070,470
投資その他の資産合計	1,694,777	その他有価証券評価差額金	7,823
固定資産合計	6,942,266	資本合計	7,651,093
資産合計	10,314,717	負債・資本合計	10,314,717

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(9) 中間単体損益計算書

(自平成17年1月1日
至平成17年6月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	5,990,195
売上原価	4,202,093
売上総利益	1,788,102
販売費及び一般管理費	1,224,174
営業利益	563,927
営業外収益	
1.受取利息及び配当金	2,000
2.その他	62,784
営業外収益合計	64,784
営業外費用	
1.支払利息	4,983
2.その他	3,684
営業外費用合計	8,667
経常利益	620,043
特別利益	22,318
特別損失	53,640
税引前中間純利益	588,722
法人税、住民税及び事業税	211,123
法人税等調整額	27,822
中間純利益	349,776
前期繰越利益	52,064
中間未処分利益	401,841

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

corporate summary

corporate summary

- (1) 商号 東京リスマチック株式会社
- (2) 英文商号 TOKYO Lithmatic Corporation
- (3) 設立 昭和47年11月
- (4) 代表者の役職氏名 代表取締役社長 鈴木 隆一
- (5) 株式の状況 (平成17年6月30日現在)
 - 1. 資本の額 1,257,100千円
 - 2. 発行する株式の総数 17,480,000株
 - 3. 発行済株式総数 4,970,000株
 - 4. 株主数 827名
- (6) 本社所在地 東京都荒川区東日暮里6丁目41番8号
- (7) 従業員数 (平成17年6月30日現在) 758名(パートタイマーは含まれておりません。)
- (8) 連結子会社 第一製版株式会社



リスマチック カレッタ汐留



CP communication plaza
コミュニケーションプラザ虎ノ門



DEMAND STATION
オンデマンドステーション 神保町



DEMAND STATION
オンデマンドステーション 日本橋

株主メモ

- 決算期 毎年12月31日
- 定時株主総会 毎年3月
- 株主確定日 12月31日及び中間配当金の支払を行うときは6月30日
- 公告掲載新聞 日本経済新聞
決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ (<http://www.lithmatic.co.jp/kessan/>) に掲載しております。
- 名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
- 同取次所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店
- 同事務連絡先 〒171-8508
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-707-696 (フリーダイヤル)

お問い合わせ先
郵便物送付先

(注)三菱信託銀行株式会社は、平成17年10月1日付で三菱UFJ信託銀行株式会社に商号変更する予定です。

bureau address index

オンデマンドステーション 神保町	〒101-0051 千代田区神保町1-11-1 三井生命神保町ビル TEL.03-5259-1011 FAX.03-5259-1010
オンデマンドステーション 日本橋	〒103-0027 中央区日本橋1-16-1 安和日本橋ビル TEL.03-3276-5561 FAX.03-3276-5560
コミュニケーションプラザ 新宿	〒160-0022 新宿区新宿3-1-24 京王新宿三丁目ビル TEL.03-5269-0641 FAX.03-5269-0642
コミュニケーションプラザ 恵比寿	〒150-0013 渋谷区恵比寿4-3-8 恵比寿イースト438ビル TEL.03-3447-2791 FAX.03-3447-2790
コミュニケーションプラザ 虎ノ門	〒105-0001 港区虎ノ門1-6-12 大手町建物虎ノ門ビル TEL.03-3595-4081 FAX.03-3595-4080
コミュニケーションプラザ 西新宿	〒160-0023 新宿区西新宿1-19-6 山手新宿ビル TEL.03-5909-1271 FAX.03-5909-1270
リスマチック カレッタ汐留	〒105-0021 港区東新橋1-8-2 カレッタ汐留B137 TEL.03-6215-8011 FAX.03-6215-8010
デジタルプラザ 銀座	〒104-0061 中央区銀座1-10-6 銀座ファーストビル TEL.03-3567-4701 FAX.03-3567-4700
デジタルプラザ 九段	〒101-0051 千代田区神田神保町3-2-6 元丸ビル TEL.03-3265-9031 FAX.03-3265-9030
セールスサポート 早稲田	〒162-0801 新宿区山吹町337 江戸川橋東誠ビル TEL.03-3269-3040 FAX.03-3269-8360
青山表参道 センター	〒107-0061 港区北青山3-5-12 青山クリスタルビル2F TEL.03-3746-5901 FAX.03-3746-5900
芝大門 センター	〒105-0012 港区芝大門2-2-11 泉芝大門ビル TEL.03-5472-6171 FAX.03-5472-6170
入船八丁堀 センター	〒104-0043 中央区湊2-2-5 ヤハギ湊ビル TEL.03-5543-6501 FAX.03-5543-6500
築地 センター	〒104-0061 中央区銀座2-16-11 片帆ビル TEL.03-3543-6961 FAX.03-3543-6960
水道橋 センター	〒101-0061 千代田区三崎町2-4-1 TUGビル TEL.03-3238-6791 FAX.03-3238-6793
九段 センター	〒101-0051 千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル TEL.03-3265-4651 FAX.03-3265-4650
内神田 センター	〒101-0047 千代田区内神田2-14-6 神田アネックスビル TEL.03-3256-6131 FAX.03-3256-6130
早稲田 センター	〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル TEL.03-3269-3861 FAX.03-3269-3070
飯田橋 センター	〒162-0814 新宿区新小川町1-15 池田ビル TEL.03-3235-6271 FAX.03-3235-6270
文京 センター	〒113-0001 文京区白山1-13-7 シグマ白山ビル TEL.03-3818-2461 FAX.03-3818-2460
日暮里 センター	〒116-0014 荒川区東日暮里6-41-8 TEL.03-3891-5201 FAX.03-3891-5202
パネル工房 青山	〒107-0061 港区北青山3-3-7 第一青山ビル 2F TEL.03-3478-4831 FAX.03-3478-4830
パネル工房 神田	〒101-0047 千代田区内神田2-14-6 神田アネックスビル4F TEL.03-3256-1582 FAX.03-3256-1650
CTP専科 日暮里	〒116-0014 荒川区東日暮里6-41-8 TEL.03-3891-5201 FAX.03-3891-5202
CTP専科 早稲田	〒162-0801 新宿区山吹町337 江戸川橋東誠ビル TEL.03-3269-3040 FAX.03-3269-8360

個人情報保護への取り組み(プライバシーマーク取得)

東京リスマチックでは、個人情報の重要性を自覚し、プライバシーマークを2004年7月に取得しております。当社で業務に従事する全ての者が、個人情報の大切な保護に努めております。情報保護がビジネスを左右する重要課題があるからこそ、いち早く取り組んでまいりました。情報サービス企業が個人情報保護の思想を理解することは、今日の情報サービスにとって必須の要件と言えます。これからも私たちは個人情報を扱う企業人として、細心の注意を怠らず、お客様が安心できる印刷関連サービスを推進し、個人情報を扱っているという認識と責任を果たしてまいります。



環境問題への取り組み(ISO14001認証)

東京リスマチックでは、「循環型社会システムの構築」が社会の持続的発展に不可欠であるとの認識に立ち、事業活動を通じて環境の保全と資源の確保を念頭において事業活動をしてまいりました。2005年2月にISO14001の認証を取得、社内において環境問題に対する方針を設定し、省エネルギー、省資源、廃棄物削減、環境保全を配慮した機材の購入など環境管理を推進しております。これからも印刷関連サービス業として事業を運営する過程において、地球環境に影響を与えていることを認識し、環境経営を推進してまいります。



登録範囲:
印刷物のデザイン、制作、製版、印刷及び製本における
省エネルギー・省資源・電力・カリン
廃棄物の削減(廃フィルム)
グリーン購入の推進(事務用品、再生紙、機器類)
職場環境改善(製造事故率低下、SS、IPA、一般廃棄物)
を推進するための環境マネジメントシステムに適用する。

Lithmatic
東京リスマチック株式会社
http://www.lithmatic.co.jp/